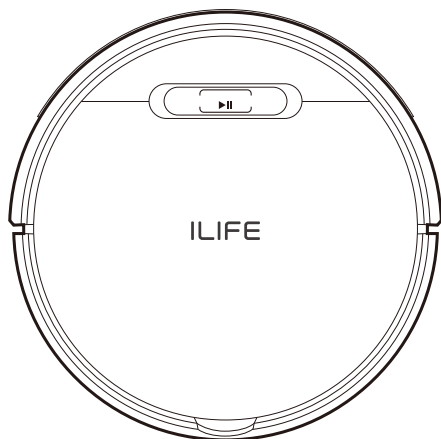


ILIFE

ロボット掃除機  
**V3s Max**  
**取扱説明書**



**保証書別添付**

このたびはILIFE V3s Maxロボット掃除機をご購入いただき、誠にありがとうございます。本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

# 本書について

本書は、本製品の基本的な操作を記載しています。

ご使用になる前に、また、ご使用中にわからないことがあったときには、この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。特に「安全上のご注意」(→5 ページ) は必ずご覧ください。

本製品には保証書が添付されています。保証書は「お買い上げ日・販売店名・注文番号」などの記入を確かめたうえで、本書とともに大切に保管してください。

- 本書では V3s Max ロボット掃除機を「V3s Max」と記載します。
- 本書内のイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。

# もくじ

---

同梱品について.....	4
安全上のご注意（必ずお守りください）.....	5
取り扱い上のごお願い.....	8

## はじめに

各部の名前.....	9
充電のしかた.....	12
電源を入／切する.....	13
部品の取り扱い.....	15

## 掃除モード

M型クリーニングモード(部屋全体をお掃除する).....	18
スポットモード（特定の場所をお掃除する）.....	18
エッジモード/クラシックモード.....	19
MAXモード.....	20
スケジュールモード.....	20

## アプリコントロール

アプリのダウンロード.....	23
-----------------	----

## お手入れする

ダストボックスのお手入れ.....	24
ウォータータンクセットのお手入れ.....	25
サイドブラシのお手入れ.....	26
ほかの部品.....	27

## お困りのときは

エラー音について.....	29
---------------	----

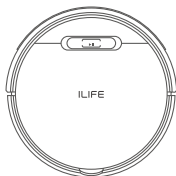
## お知らせ

製品仕様.....	30
別売品.....	30
保証書について.....	31

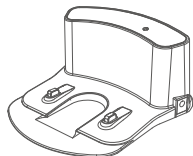
# 同梱品について

ご使用前に、以下の同梱品が揃っているかどうかを確認してください。

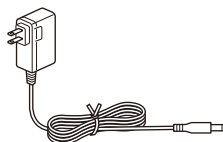
本体



充電ドック



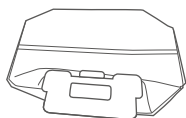
AC アダプター



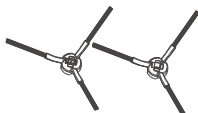
リモコン



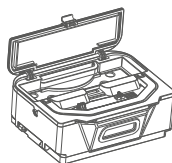
ダストバッグ  
(3枚)



サイドブラシ  
(左右各1個、予備1セット)



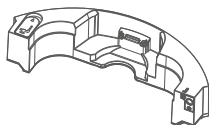
ダストボックス  
(本体に装着済み)



取扱説明書  
(本書)



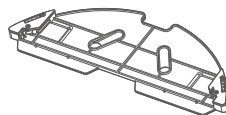
ウォータータンク  
(本体装着済み)



モップ  
(モップパッドに装着済み)



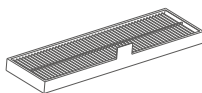
モップパッド  
(本体に装着済み)



リモコン用単4形アルカリ乾電池 (2本)



高効率フィルター  
(1点装着済み、予備1点)






お掃除ブラシ  
(ダストボックスに装着済み)





●保証書

# 安全上のご注意（必ずお守りください）

- 人への危害や財産の損害を防ぐために、必ずお守りいただきたいことを説明しています。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。




 <b>危険</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「人が死亡、または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 <b>警告</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

## 図記号について

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	必ず実行していただくことを示す記号です。

## 危険

### ■内蔵電池の取り扱いについて

	<b>誤った使いかたをしない</b> 液漏れ・発熱・発火・破裂・感電などの原因になりますので、次のような使いかたはしないでください。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 火の中へ投入したり、加熱したりしない</li><li>• 分解・改造をしたり、くぎで刺したり衝撃を与えたりしない</li><li>• 高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、こたつや布団の中、直射日光のあたる場所、炎天下の車内など）で充電・保管・放置しない</li><li>• 水などの液体で濡れた状態では使用しない</li></ul>
	<b>コネクタに金属などの導電性異物を接触させない</b> ショートによる液漏れ・発熱・発火の原因になります。
	<b>専用の AC アダプターや充電ドックを使用する</b> 充電には専用のACアダプターや充電ドックを使用してください。指定以外のACアダプターや充電ドックを使用すると、過充電により液漏れ・発熱・破裂のおそれがあります。



**警告**

### ■乾電池の取り扱いについて

	単4形アルカリ（AAAタイプ）乾電池以外は使用しない 故障の原因になります。
	新しい乾電池と古い乾電池や種類の違う乾電池を混ぜて使用しない 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	乾電池は正しい極性で取り付ける 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	電池を使い切ったときや、長期間使用しないときは電池を取り外す 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	使用済みの電池の廃棄は、お住まいの地域の条例に従って廃棄する 火災・事故の原因になります。









**警告**

### ■内蔵電池の取り扱いについて

	濡れた手で電池を触らない 発熱・発火・感電の原因になります。
	電池が液漏れしたときは素手で触らない 失明などの原因になります。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、 ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗 い流してください。
	V3s Max純正の内蔵電池を使用する 液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。




### ■本体・付属品の取り扱いについて

	引火性の高いもの、火の気のあるもののそばで使用しない、吸わせない ストーブなどの暖房器具、たばこ、灯油などのそばで使用したり、食用油などを 吸わせたりすると、爆発や火災の原因になります。
	誤った使いかたをしない ・濡れた手で触らない ・水洗いしない（水洗いできる付属品を除く） ・分解・改造をしない火災や感電、けがの原因になります。
	ACアダプターやコードを傷つけない ・無理に曲げない。引っ張らない ・重い物を載せない。束ねて使用しない火災や感電の原因になります。

	雷が鳴ったら AC アダプターに触らない 感電の原因になります。
	本体の排気口をふさがない 故障や発火の原因になります。
	子どもだけで使用しない、乳幼児やペットの近くで使用しない けがや事故の原因になります。 自分で意思表示ができない人や操作できない人には使用させないでください。
	お手入れの際は、AC アダプターを取り外し、電源スイッチをオフにする 火災や感電の原因になります。
	AC アダプターのほこりはこまめに取り除く 火災の原因になります。
	異常や故障時には、ただちに使用を中止する 発火や感電の原因になります。異常や故障の場合は、V3s Maxの電源を切り、ACアダプターを取り外してください。

## 注意

### ■ 本体・付属品の取り扱いについて

	高い場所や不安定な場所に置かない 本体や付属品が落ちて、けがや故障の原因になります。
	V3s Maxに乗ったり、重い物を載せたりしない けがや故障の原因になります。
	落下防止センサー（→ 27 ページ）にシールやテープを貼らない センサーが正常に動作できなくなり、落下による故障の原因になります。

## 取り扱い上のお願い

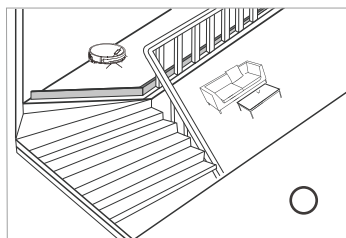
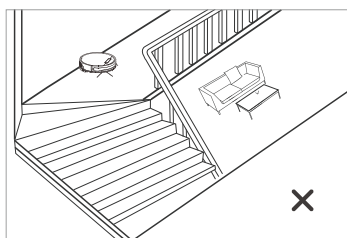
V3s Max をより快適で安全にご使用いただくため、以下の事項をよくお読みください。

### ■ 部屋を片付ける

- ご使用前に、V3s Max のブラシや吸い込み口が傷つく可能性のあるもの（電源コード、衣類、ガラス、照明器具、毛足の長いカーペットなど）、または破損する危険があるものを床から取り除き、カーテンやブラインドは床につかないようにまとめてください。
- アクセサリーなど、V3s Max が吸い込むおそれがあるものは、あらかじめ床の上から片付けておいてください。

### ■ 利用できるお部屋や条件を確認する

- 柔らかい材質の床面、ワックス塗りたて時、またはフロアコーティングを施したフローリングでは、ご使用をお控えください。
- 漆喰やけいそう土などの塗り壁の近くで使用しないでください。
- 風呂場などの濡れた場所や屋外で使用しないでください。
- 10mm 以上の段差のある場所では、移動できない場合があります。
- 床材の色が黒系統もしくは濃い茶系統の場合、センサーが誤認識して、前に進まなくなることがあります。
- 本製品はご家庭の屋内での使用を想定しており、屋外、業務用途、掃除以外の目的で使用しないでください。
- 掃除するエリアに段差や階段などがあり、落下の危険性がある場所では、落下防止のため段差の縁に物理的な障害物または別売りのエレクトロウォール（PX-E010）を設置してください。



### ■ ご利用後のお手入れ

- 掃除後、毎回ダストボックスを空にし、フィルターを取り外して、お掃除ブラシでゴミを取り除いてください。

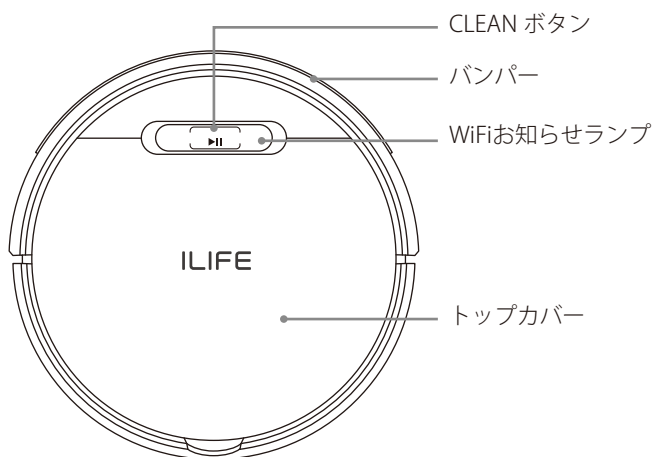


# はじめに

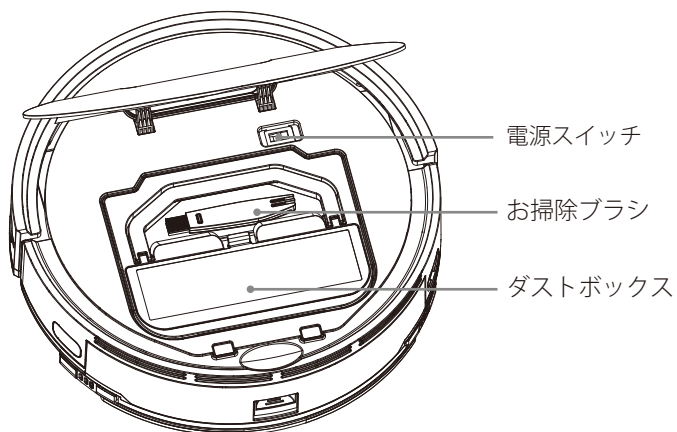
## 各部の名前

### ■ 本体

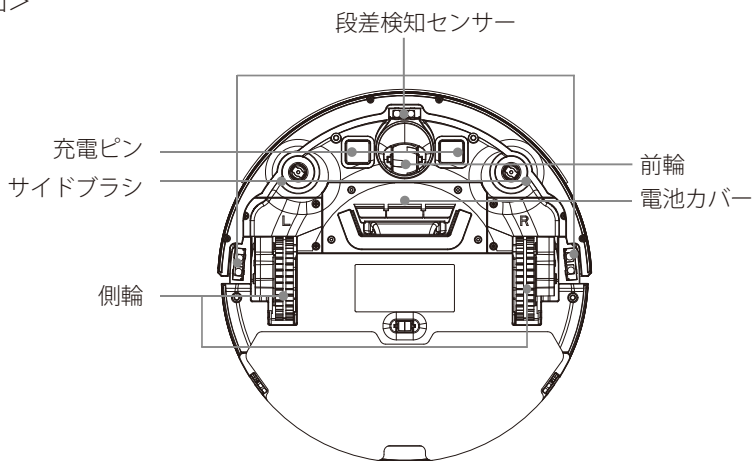
<上面>



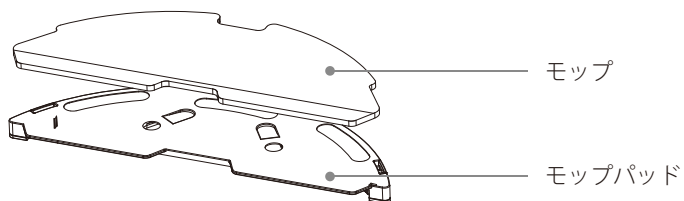
<カバーを開いた状態>



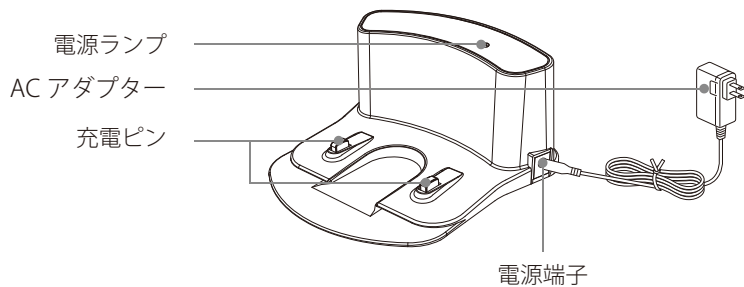
<底面>



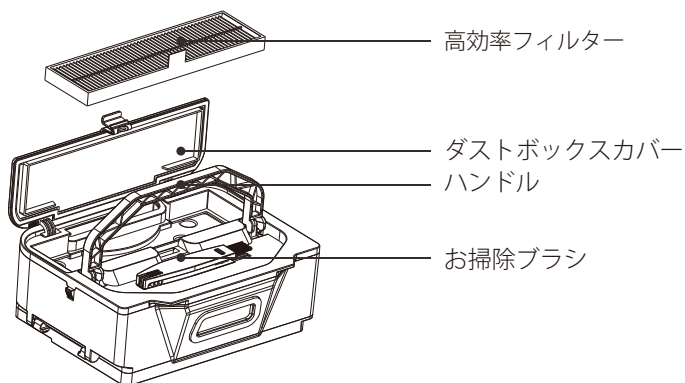
■ モップセット



■ 充電ドック

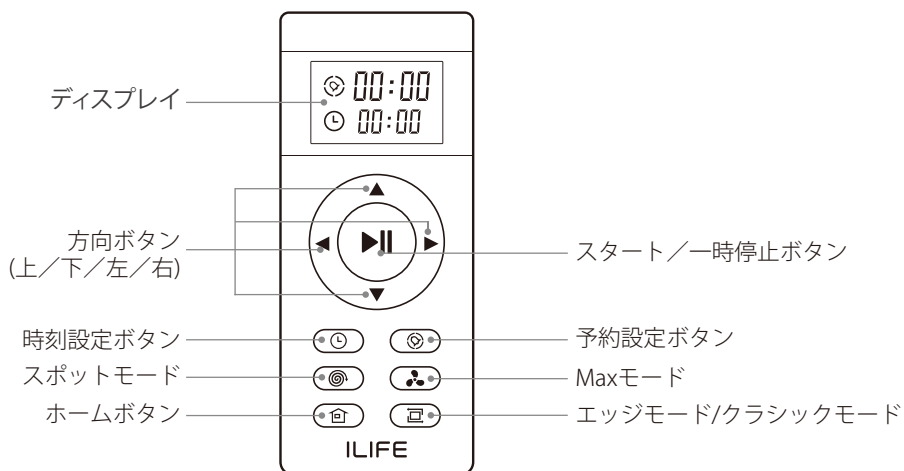


## ■ ダストボックス



## ■ リモコン

ご使用になる前に、リモコンの背面カバーをスライドして開け、付属の単4形乾電池2本を入れてください。



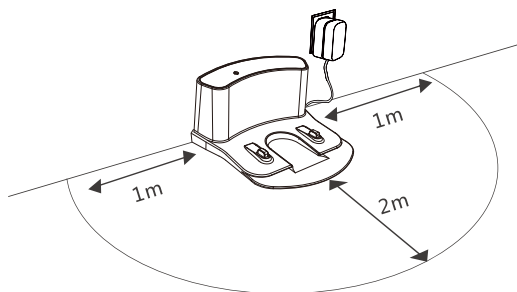
## 充電のしかた

お買い上げ時、V3s Maxは十分に充電されていません。はじめてお使いになる場合は、ご使用前に充電してください。満充電には約5時間かかります。

### 1 充電ドックを設置し、ACアダプターをコンセントに差し込む

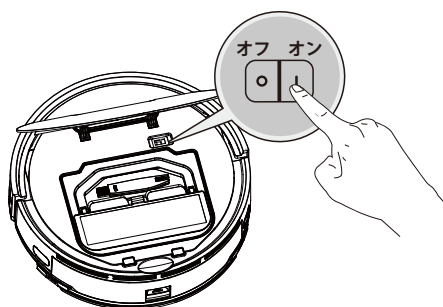
- 充電ドックは、V3s Maxが正しく自動でセットされるように、壁を背にして設置してください。

充電ドックの左右それぞれ1m以内、および前方2m以内のエリアには物を置かないでください。



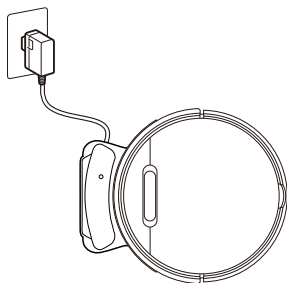
### 2 V3s Maxの電源スイッチをオンにする

- 待機モードに入り、お知らせランプが緑色に点滅します。



### 3 リモコンの (ホーム) ボタンを押す

- V3sMaxが充電ドックに移動します。充電ドックに正しくセットされると、「ピコッ」という音が鳴ります。
- 充電中はランプがオレンジ色に点滅します。充電が完了するとランプは点滅から緑色の点灯になります。その後、自動的にスリープモードに切り替わります。

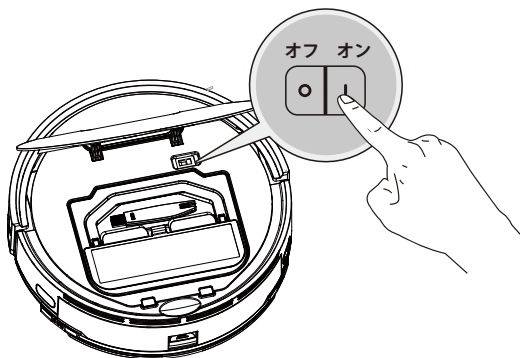


## 電源を入／切する

普段お使いの場合は、V3s Maxの電源スイッチをオンにしておいてください。



### 1 V3s Maxの電源スイッチをオン（I側）にする

- 待機モードに入り、充電ドックに置いている時お知らせランプがオレンジに点滅します。充電ドックから降ろした状態でお知らせランプが緑色に点滅します。





## ■ 待機モード（一時停止）について

---

充電ドックから降ろした状態でV3s Maxの電源スイッチをオンにしたときは、最初に待機モードになります。お掃除中は、 またはリモコンの  (スタート／一時停止) ボタンを押すと動作が一時停止し、待機モードになります。

お知らせランプは緑色に点滅します。

動作を再開したいときは、再度、 またはリモコンの  (スタート／一時停止) ボタンを押してください。

## ■ 掃除モードについて（お掃除開始）


---




待機モードで  またはリモコンの  (スタート／一時停止) ボタンを押すと、お掃除を開始します。お掃除中、お知らせランプは緑色に点灯します。

## ■ スリープモードについて

---

スリープモードになるとV3s Maxの動作が完全に停止し、お知らせランプも消灯します。

充電ドックから降ろし、待機モードで何も操作しないまま約15秒が経過するとスリープモードに切り替わります。また充電ドックから降ろし、待機モードで  を約3秒間長押ししてもスリープモードに切り替えることができます。

スリープモード中に、 またはリモコンの  (スタート／一時停止) ボタンを押すと待機モードになり、もう一度  (スタート／一時停止) ボタンを押すとお掃除を開始します。

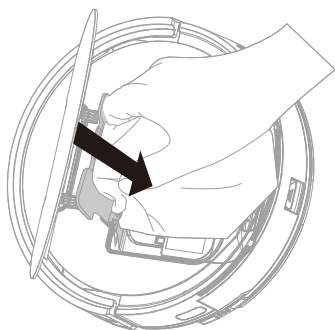
## 部品の取り扱い

### ■ ダストバッグのご使用方法

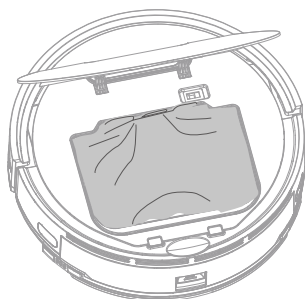
V3s Maxはダストバッグが付属しています。掃除を始める前に、ダストバッグを装着または交換してください。

ダストバッグは使い捨てなので、お手入れする必要がありません。（掃除頻度に応じて交換してください）

#### 1 ダストバッグのボール紙を吸引口の挿入溝に差し込みます

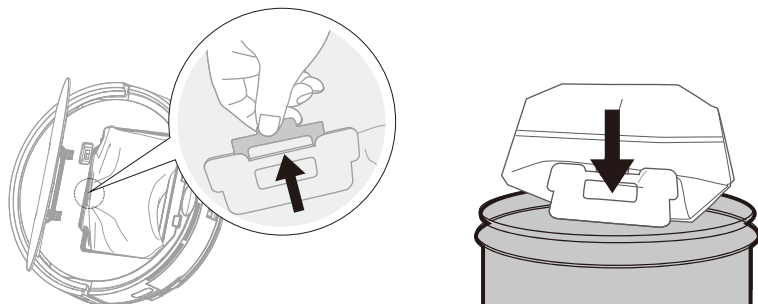


#### 2 ダストバッグをダストボックスエリアに確実に入れ、全体に広げるようにしてください



### 3 掃除が完了したら、ダストバッグを取り外して捨ててください

ダストバッグを取り出す際は、ボール紙部分中央の突起を引き上げることで、吸引口がふさがれ中のゴミがでてくるのを防ぎます。



## ■ ウォータータンクのご使用方法

水拭きの前に、ウォータータンクに水をいれてください。水拭きの前に乾拭きをおすすめします。定期的にお手入れをしてください。(→P.25)

LIFEHOMEアプリと連携すると水拭きの水量調節ができます。

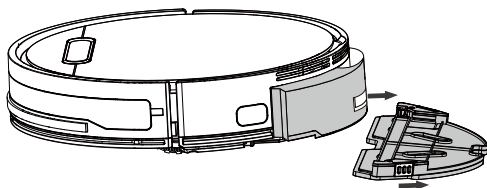
(→P23 アプリのダウンロード)

### ❗ ご注意

- ウォータータンクをカーペットで使用しないでください。
- 水拭きの際にはウォータータンクに水が入っていることを確認してください。水を入れるときは、ウォータータンクを本体から外してください。
- 充電するときは必ずウォータータンクを本体から外してください。

### 1 ウォータータンクセットの取り外し

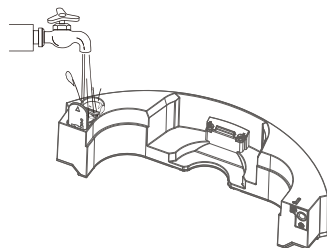
- ウォータータンクのボタンをおしながら、後ろにスライドさせると外れます。
- モップパッドの両側にあるボタンを同時に押しながら、後ろにスライドさせると外れます。





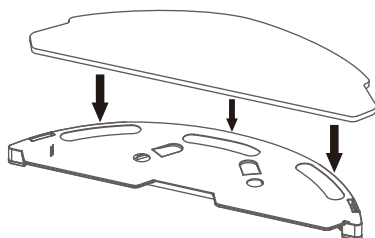
## 2 水を入れる

ウォータータンクの蓋を開けて、水を入れます。注水が完了したら、蓋をきちんと閉めてください。



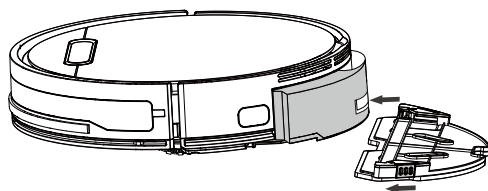
## 3 モップの取り付け

モップパッドの端にあるツメをモップに差し込みます。モップパッドに付いているマジックテープでモップを固定させます。



## 4 ウォータータンクセットの取り付け

- ウォータータンクを前方にスライドさせ「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
  - モップを取り付けたモップパッドを前方にスライドさせ「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
- CLEANボタンを押すと、水拭きモードで掃除がスタートします。





# 掃除モード

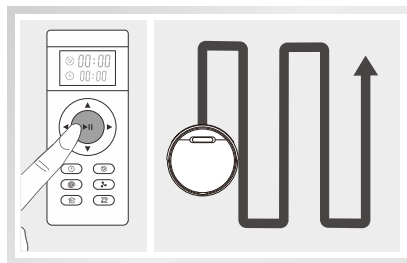
V3s Maxには、M型クリーニングモード・スポットモード・エッジモード・クラシックモード・スケジュールモード・Maxモードの6つの掃除モードがあります。

## ❗ご注意

- お掃除の前に、V3s Maxが待機モードになっていることを確認してください。
- 衣類や紙類、コードやその他壊れやすい物が床の上にある場合は、お掃除を開始する前に片付けてください。
- 水拭きをしない吸引掃除の際は、ウォータータンクの水を抜き、モップパッドを取り外してください。

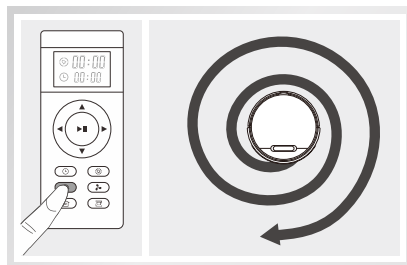
## M型クリーニングモード(部屋全体をお掃除する)

- これはデフォルトの掃除モードです。本体の  ボタンを押すと、あるいは、リモコンの  ボタンを押すと、M型クリーニングモードで掃除します。M型クリーニングモードシステムにより、同じ場所の繰り返しや掃除の漏れがなく、部屋全体を掃除します。








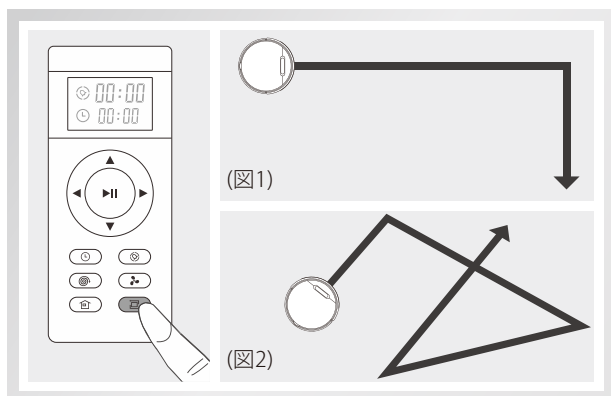
## スポットモード(特定の場所をお掃除する)

特定の場所を集中的にお掃除します。



## エッジモード/クラシックモード

- 1.エッジモード：壁際に沿ってお掃除します。（図1）
  - 本体を充電ドック以外の場所に置いて、リモコンの  (エッジ) ボタンを1回押す。
  - お掃除を中断する場合は、エッジモード中にロボット掃除機本体またはリモコンの  (スタート/一時停止) ボタンを押します。
  - 掃除の途中で移動できなくなり掃除ができなくなった場合は、 (スタート/一時停止) ボタンを押した後、リモコンの  (左)/  (右) ボタンを押して方向転換してください。
- 2.クラシックモード：充電ドックから降ろし、リモコンのボタンを2回押す。方向を自動的に変えながら、部屋全体をお掃除します。（図2）

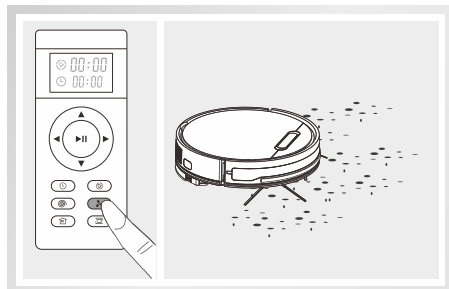


### ！ご注意

- ご使用の環境によっては、壁を検知できないため、エッジモードのお掃除ができない場合があります。

## MAXモード

掃除の状況に応じて、ロボットの吸引力を最大に切り替えが可能です。Ⓜ ボタンを押すと切り替えられます。



## スケジュールモード

スケジュールモードを設定して、お掃除を自動的に開始することができます。あらかじめリモコンで時刻を設定してください(→P.21)。リモコンを V3s Max に向けて、近くで操作を行ってください。

### ❗ ご注意

- 日時やスケジュールモードを設定する前に、V3s Maxが待機モード(→14 ページ)になっていることを確認してください。


## ■ リモコンの時刻を設定する

### 1 リモコンの (時刻設定) ボタンを押す

### 2 方向ボタンで、現在時刻を設定する

- 「時」・「分」を切り替え： ◀ (左) / ▶ (右) ボタンを押します。
- 数字を変更： ▲ (上) / ▼ (下) ボタンを押します。

### 3 時刻が正しいことを確認し、再度 (時刻設定) ボタンを押して設定を保存する

- 時刻の設定が完了すると、「ピッ」という音が鳴り、リモコンのディスプレイに設定した時刻と  が表示されます。


## ■ スケジュールを設定する

### 1 リモコンの時刻表示が正しいことを確認し、リモコンの (スケジュール設定) ボタンを押す

### 2 スケジュールを設定する

- 「時」・「分」を切り替え： ◀ (左) / ▶ (右) ボタンを押します。
- 数字を変更： ▲ (上) / ▼ (下) ボタンを押します。「分」はボタンを押すたびに15分刻みで切り替わります。

### 3 再度 (スケジュール設定) ボタンを押して、設定を保存する

- スケジュール設定が完了すると、「ピッ」という音が鳴り、リモコンのディスプレイに設定した時刻と  が表示されます。

## 4 V3s Maxの電源スイッチがオンであることを確認し、充電ドックに正しくセットする

### ⚠️ ご注意

- 予約設定後にV3s Maxの電源をオフにするとスケジュールモードが解除されますのでご注意ください。
- スケジュールモードを解除する場合は、V3s Maxの電源スイッチをオフにし、再度オンにします。

### 📖 メモ

- アプリではより簡単にスケジュールモード設定がおこなえます

# アプリコントロール

## アプリのダウンロード

本製品はアプリで操作可能です。

以下のQRコードを読み取りアプリをダウンロードして、インストールしてください。



ILIFEHOME



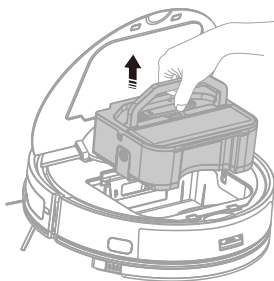
ILIFEHOME

# お手入れする

## ダストボックスとフィルターのお手入れ

お手入れを行う前に、ロボット掃除機の電源スイッチをオフにして電源を切ってください。

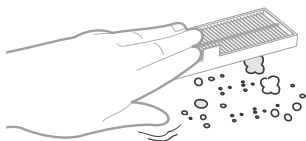
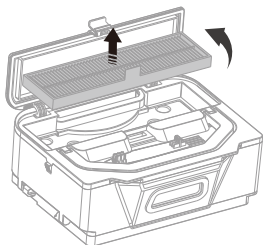
- 1 トップカバーを開けて、ダストボックスと高効率フィルターを取り出す



- 2 リリースボタンを押しゴミを捨てる

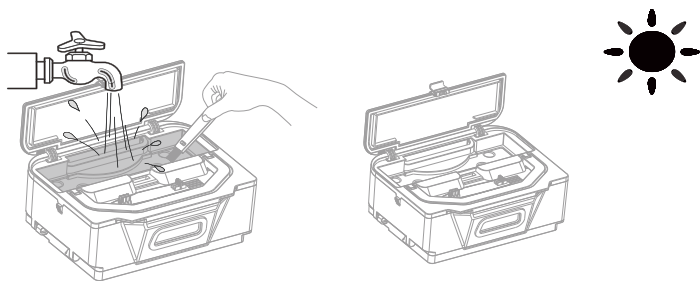


- 3 高効率フィルターを取り出し、軽く叩いてホコリを払う





## 4 水で洗い流し、十分に乾かしてください



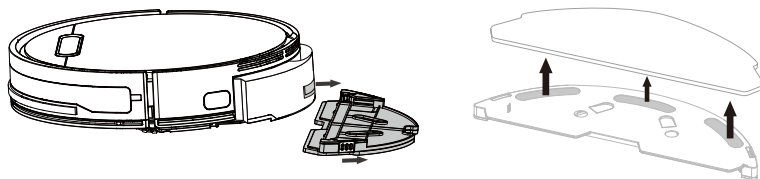
### ❗ ご注意

- 水洗い後は十分に乾燥させてください。
- 高効率フィルターは水洗いしないでください

## ウォータータンクセットのお手入れ

### 1 モップのお手入れ

取り外し：モップパッドおよびモップを後ろにスライドさせて取り外し、モップパッドとモップを分離します。（→P16 1 ウォータータンクセットの取り外し参照）



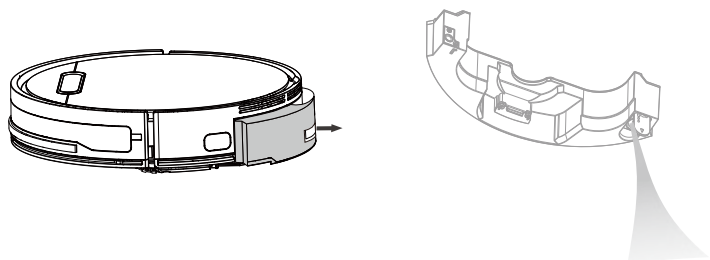
メンテナンス：モップを水洗いしたあと、十分に乾かしてください。



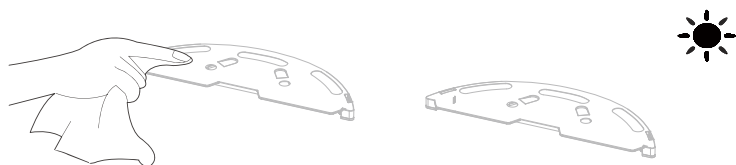
お手入れする

## 2 ウォータータンクのお手入れ

取り外し：モップパッドを取り外した後、ウォータータンクを後ろにスライドさせて取り外し、タンク内に残った水を捨ててください。

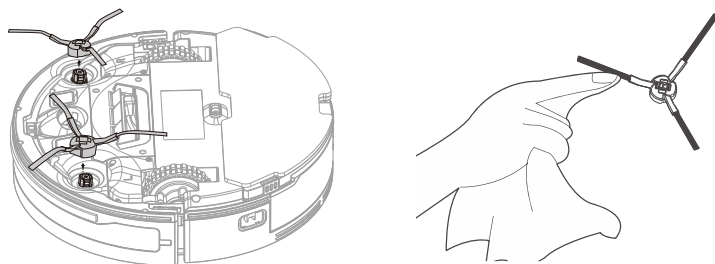


メンテナンス：ウォータータンクの外側およびモップパッドを乾いた布で拭いて、直射日光を避けて十分に乾かしてください。



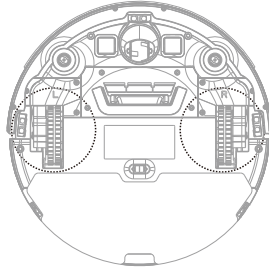
## サイドブラシのお手入れ

お手入れのあとは、サイドブラシの「L」「R」のマークと、本体底面の「L」「R」マークを確認し、元通りに取り付けてください

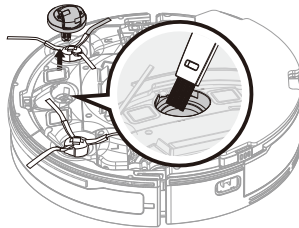


## ほかの部品

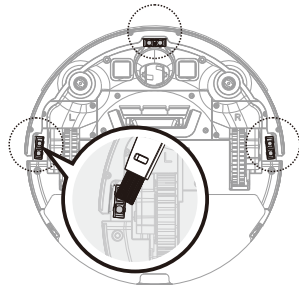
- 1 エラー音が鳴ったら、電源を切ってから側輪のゴミなどをチェックして、取り除いてください



- 2 定期的に前輪を外して、髪の毛などの絡みがないようにしてください

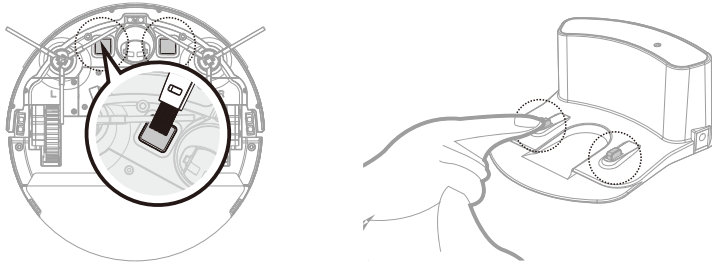


- 3 定期的に柔らかい乾いた布で探知センサーを拭いてください

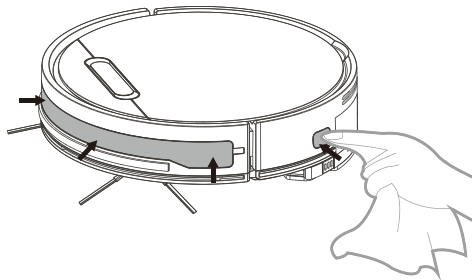


お手入れする

4 定期的に柔らかい乾いた布で本体と充電ドックの接触部を拭いてください



5 定期的に柔らかい乾いた布でセンサーを拭いてください。



❗ ご注意

- バッテリーを長期間使用しなかったり、深放電状態で長期間放置するとバッテリー容量の低下の原因となります。このような場合、V3sMaxを充電ドックで3分間充電し、一度充電ドックから外して、それを3回繰り返した後5～6時間充電して満充電にすることをお勧めします。

# お困りのときは

## エラー音について

お掃除中に不具合などが発生すると、V3s Maxは「ピッ」というエラー音でお知らせします。

エラー音が鳴った場合は、以下の対処方法をご確認ください。それでも問題が解決しない場合は、本体の電源スイッチをオフにしたあと再度オンにして、V3s Maxを再起動してください。再起動しても改善しない場合は、ILIFEカスタマーサービス（→裏表紙）にご連絡ください。

エラー音	原因	対処方法	参照ページ
ピッ (1回)	前輪やサイドブラシが動かない	前輪またはサイドブラシのお手入れを行い、再度お掃除を開始してください。	P.27
ピッピッ (2回)	落下防止センサーとバンパーが正常に動作していない	柔らかい布で落下防止センサーを拭いたり、バンパーを軽く叩いて異物があるかどうかを確認してください。	P.28
ピッピッピッ (3回)	V3s Maxが動かない	正常に動作できる場所に移動してください。	—

# お知らせ

## 製品仕様

外形寸法	本体：φ約 315mm × 300mm × 約 76mm 充電ドック：約 166.3mm × 126.4mm × 82.4mm（幅×奥行×高さ）
質量	本体：約2.3kg（ダストボックス、ウォータータンク含む） 充電ドック：約 201.4g
ダストボックス容量	0.6L（ダストバッグ1.0L）
ウォータータンク容量	0.2L
使用電池	本体：充電式リチウムイオン電池 リモコン：単4形アルカリ乾電池（2本）
充電時間	約 5 時間
連続使用時間	約90分(満充電)
動作環境温度	-10℃～40℃

## 別売品

別売品はILIFE公式ストアでお買い求めいただけます。

サイドブラシ、高効率フィルターと内蔵電池の交換方法については、YouTubeのiLife RobotチャンネルでFAQ動画を掲載しています。ぜひご活用ください。

お問い合わせは、ILIFEカスタマーサービス（→裏表紙）でも受け付けています。

品名	品番	交換時期の目安
サイドブラシ	PX-S020	3 か月
高効率フィルター	PX-F060	1 か月
内蔵電池（本体）	PX-B010	1 年以上
ダストバッグ	PX-F061	-

## 保証書について

- 保証期間内の製品については、ILIFE保証規定が適用されます。必ずご覧ください。  
<https://www.iliferobot.jp/article/i-834/>
- 本体（内蔵電池を含む）の保証期間はご購入日から1年間です。
- サイドブラシやフィルターなどの消耗品は、保証の対象外になります。
- お買い上げの際に、保証書は「ご購入日・販売店名・注文番号」などの記入を確かめたうえで、本書とともに大切に保管してください。修理を依頼されるときは、お手元に保証書をご用意のうえ、ILIFE カスタマーサービス（→裏表紙）にご連絡ください。

## ILIFE カスタマーサービス

TEL : **0120-229-500**

---

平日 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00

(土・日・祝日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

■ Eメール : [jpservice@iliferobot.com](mailto:jpservice@iliferobot.com)

より詳しい情報は公式サイト <https://www.iliferobot.jp>